



市長の  
いけだ *Diary*

池田市長 瀧澤 智子

市長になって5年目。この仕事はつくづく面白いなと思うことがありました。それは大衆演劇の呉服座さんの「橘劇団池田市応援DAY」に役者の1人として舞台に立たせていただいたことです。

呉服座さんは栄町商店街の北西に位置する芝居小屋で、劇団さんは日本全国を月替わりで巡業されており、11月は橘劇団の公演でした。出演に当たり、座長の橘大五郎さんに数回お稽古をつけていただいたのですが、劇団さんの夜の公演が終わってからのお稽古なので開始時間は21時でした。公演後のお疲れのところ申し訳ない気持ちと対応いただくことへの感謝の気持ちが入り交じりました。そのような中、迎えた当日はたくさんの方に駆け付けていただき、昼の部も夜の部も大入り満員でした。

本番は劇団の皆さまのおかげで大変盛り上がり無事に終えることができました。本番前後はお芝居の夢ばかりみるという、寝ても覚めても呉服座状態。もう一度やりたいかと問われれば「・・・」となります。役者さんの魂のこもった演技やとっさのせりふ回しを身近に感じながら同じ空間に立たせていただいたことは人生において間違いなく良い経験に

なりました。

そしてこの日の観劇料の一部は呉服座さんから本市にご寄付いただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

新しいことへの挑戦といえば、本市ではおなじみの「池田市事始め奨励大賞」があります。この事業は日清食品さんからのご寄付により継続できており、新しいサービス、技術を開発された方を顕彰させていただくものです。今年度は過去最多の応募があり厳正なる審査の結果、8組の方が審査員特別賞を受賞されました。表彰式ではそれぞれの事業や作品に込められた思いをお話しいただきました。受賞者の皆さん同士でもつながりが生まれ、新たな展開や発展も期待できそうで楽しみにしています！（詳細はP7をご覧ください）

本格的な冬の訪れとともに感染症も流行しています。くれぐれもご自愛ください。新しい年が皆さまにとって素晴らしい1年になることを心から祈念しております。



▲「橘劇団池田市応援DAY」に出演したときの様子

## 目次

- 2~5 市民協働のまちづくり 地域分権
- 7~11 IKEDA TOPICS  
消防出初式／ビジネスコンテストの受賞者が決定／『KUREPA(クレパ)』をもっと快適に！／ボランティアガイドを募集／確定申告のお知らせ／民生委員・児童委員、主任児童委員／いけだ観光スポット写真コンクール／吉本発！笑スポ！水泳クリニックin五月山体育館／高額医療・高額介護合算療養費
- 12~18 イベントガイド
- 19 Pick up 図書館
- 20~23 子ども向け イベントガイド
- 24 市民文化会館の催し
- 25 くらしの窓口／健康相談Q and A
- 26~36 お知らせ information  
26▶募集、27~29▶税金・保険年金、29▶福祉・高齢者、30~33▶子育て・健康、33~34▶環境・安全、34~36▶その他
- 37 伝言板
- 38~39 Photoニュース

## ● 今月の表紙 ●



地域コミュニティ推進協議会の取り組みを表紙にしました。地域の皆さんが、地域に必要となる事業について市の予算の使い道を決めることができる地域分権制度。

今号では、20年目を迎える同制度やこれまでの取り組みについて紹介します。

# 広報 いけだ

2026. 1



池田市ホームページ  
<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>